【書類名】　手続補正書
【整理番号】　PF13046
【提出日】　平成31年 1月 9日
【あて先】　特許庁長官　殿
【事件の表示】
　【出願番号】　特願2017- 93750
【補正をする者】
　【識別番号】　513084469
　【氏名又は名称】　モデルナティエックス　インコーポレイテッド
【代理人】
　【識別番号】　100105957
　【弁理士】
　【氏名又は名称】　恩田　誠
【発送番号】　291869
【手続補正1】
　【補正対象書類名】　特許請求の範囲
　【補正対象項目名】　請求項１
　【補正方法】　変更
　【補正の内容】
　　【請求項１】
　複数の脂質ナノ粒子を含む組成物であって、前記複数の脂質ナノ粒子は、８０ｎｍ～１５０ｎｍの平均粒径を有し、かつ、
　（ａ）　修飾ウリジン、シチジン、アデノシンおよびグアノシンから選択されるヌクレオシドを含んだヌクレオチドからなる腫瘍学関連タンパク質をコードするオープンリーディングフレームと、
　（ｂ）　コザック配列を含む５’-ＵＴＲと、
　（ｃ）　少なくとも１つの５’キャップ構造と、
　（ｄ）　ｍｉＲ-１２２を発現する細胞における発現を下方制御又は阻害するべく、ｍｉＲ-１２２の少なくとも１つの標的配列を含む３’-ＵＴＲと、
　（ｅ）　結合した複数のヌクレオチドの３’尾部配列と
を含むポリヌクレオチドを封入している、組成物。

【手続補正2】
　【補正対象書類名】　特許請求の範囲
　【補正対象項目名】　請求項６
　【補正方法】　変更
　【補正の内容】
　　【請求項６】
　前記オープンリーディングフレームは、１-メチル-シュードウリジン、シチジン、アデノシンおよびグアノシン、あるいは、５-メトキシ-ウリジン、シチジン、アデノシンおよびグアノシンから選択されるヌクレオシドを含んだヌクレオチドからなる、請求項１～５のいずれか一項に記載の組成物。

【手続補正3】
　【補正対象書類名】　特許請求の範囲
　【補正対象項目名】　請求項９
　【補正方法】　変更
　【補正の内容】
　　【請求項９】
　前記複数の脂質ナノ粒子は、０．０２～０．２の平均ＰＤＩと、１０～２０の平均脂質

：ポリヌクレオチド比（重量／重量）とを有する、請求項１～８のいずれか一項に記載の組成物。

【手続補正4】
【補正対象書類名】　特許請求の範囲
【補正対象項目名】　請求項１０
【補正方法】　変更
【補正の内容】
【請求項１０】
前記結合した複数のヌクレオチドの３’尾部配列は、約１５０～１６５個のヌクレオチドのポリＡ尾部およびポリＡ～Ｇ四重項のうちから選択される、請求項１～９のいずれか一項に記載の組成物。